

2020年3月6日
No. 20-059
株式会社 伊予銀行

日本政策投資銀行と共同出資し「伊予成長支援ファンド2」を設立！

～地域の中堅・中小企業の成長を幅広くサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一、以下「DBJ」）と共同で「伊予成長支援ファンド2」（以下「当ファンド」）を設立しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行とDBJは、2016年1月に「伊予成長支援ファンド」を設立し、愛媛県およびその近隣エリアのお客さまを対象に、成長資金等の供給を継続してまいりました。

当ファンドは、通常の借入と異なる中長期の資本性資金等を供給するものであり、新規事業の展開や事業承継、事業再生に取り組むなど成長が期待される場合に活用することで、お客さまの資金繰りの安定に繋がります。

愛媛県およびその近隣エリアに基盤を持つ当行とDBJが連携することで、それぞれのネットワークや知見を活かし、地域の中堅・中小企業の成長を幅広くサポートいたします。

記

「伊予成長支援ファンド2」

項目	内容
設立日	2020年3月6日（金）
名称	伊予成長支援2号投資事業有限責任組合
設立形態	投資事業有限責任組合
組成額	10億円
無限責任組合員	DBJ地域投資株式会社（DBJの100%子会社）
有限責任組合員	当行、DBJ
存続期間	10年間
投融資期間	3年間
特徴	主に配当や償還分配が普通株式より優先する優先株式や、返済順位が銀行借入より劣後する資金の供給を行うファンドです。

以上